

1年生保護者様

丹波篠山市立今田中学校

校長 田端 俊典

丹波篠山市立今田中学校 学習や生活に関する学力向上プラン

丹波篠山市学力・学習状況調査及び全国学力・学習状況調査は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施されています。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対して支援いただければありがたいと思います。

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査結果の概要

○国語科 全国平均とほぼ同程度で、おおむね良好な状況です。「文章を読み取る力」や「作文」の項目では、全国や目標値を上回っており、良好な状況です。ですが、「言語、文化に関する知識」「漢字を書くこと」「話を聞いて、どのような工夫がされているか分かる」の項目が、全国、市平均より下回っています。

○数学科 市町村平均とほぼ同程度で、おおむね良好です。特に「単体量あたりの大きさ」の項目では、全国・市町村平均を大きく上回っています。ですが、「百分率」や「少数・分数の計算」、「いろいろなグラフの読み取り」に課題が見られました。

○生活状況調査 『社会性』『生活・学習習慣』のカテゴリ内のすべての項目において、全国平均と同等もしくはそれを上回る結果でした。細かな項目では「規範意識」「感動体験」「友だちのささえ」のポイントが高く、学級の規律を守りながらお互いに助け合って生活できているといえます。一方、「充実感と向上心」「他者からの評価」「成功体験と自信」のポイントが低く、全体的に自己肯定感が低いのが課題です。

課題および今後の学力・生活習慣向上方策

○国語科 漢字ノートや小テストで目標を立て、「正しく覚える」「間違えやすいポイント」を意識しながら練習をさせていきたいです。単元後の作文等では、漢字の定着や文法に従って文が書けるように取り組んでいこうと考えています。また、学んだことを応用できるようにするために、基礎的な力をきちんとつけて、活用できるような取り組みを進めていこうと考えています。

○数学科 少人数指導で基礎基本の定着が図れるよう、繰り返し計算練習を行っていきたいです。また、日々の授業の中で「なぜそうなるのか」問い返すことで、結果だけではなく、根拠を大切にしていきたいと思います。更に、苦手意識をなくすために、身のまわりの疑問を数学の問題として捉え、それを解決していく学習を取り入れていきたいです。

○生活状況調査 自己肯定感を高めていくために、毎日の生活や学校行事の中で成功体験を積み重ね、自信を持って様々なことに挑戦させていきたいと考えています。生徒同士がお互いに良いところを見つけ合い高め合って、夢や目標に向かって努力できるよう支えていきたいと思います。また、自信のなさからくるものなのか、自分の思いや悩みを伝えることが苦手な生徒も多いです。こまめな声かけを重ね、信頼関係を築き、安心・安全な学校生活を送れるようにしていきたいです。

保護者の皆様へ お知らせとお願い

本校では、今回の調査結果を生かして、お子様一人一人についての学習のあり方や生活習慣について、指導・支援方法を検証し、取り組みを充実していきます。

ご家庭におかれましても、子どもたちの家庭学習のあり方や生活習慣について、ご確認いただき支援をよろしくお願いたします。また、子どもたちの持てる力をさらに伸ばしていくために、周囲の支えが何より必要です。個々の成長、よりよい集団づくりのために、学校と家庭・地域とが連携して子どもたちを支えていけますよう、ご協力をお願いいたします。